

記入例  
様式第三号（第八条の二十七関係）

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（ 年度）

年 月 日

福島県知事 殿

事業場とは、実際に廃棄物が生じた場所を言います。報告は事業所ごとに作成する必要があります。例：〇〇営業所や〇〇工場、〇〇ビル新築現場、〇〇邸新築現場等の名称及び所在地。

報告する内容の（年度）を記入。

報告者  
住所  
氏名  
（法人にあつては名称及び代表者の氏名）  
電話番号

法人等事業者の所在地、法人名（商号）代表者等を記入。印不要。

日本標準産業分類の中分類の名称を記入

廃棄物処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称						業 種			
事業場の所在地		電話番号							
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	木くず	20	3	XXXXX	〇〇産業株式会社	福島県〇〇市〇〇1-1	XXXXXX	〇〇環境株式会社	
2	木くず	15	5	XXXXX	株式会社〇〇	同上	同上	同上	
3	廃プラスチック類	20	4	同上	同上	福島県〇〇町9-9	XXXXXX	〇〇△□株式会社	
4	廃プラスチック類	50	20	XXXXX	株式会社〇〇〇	宮城県△□市字〇2-3-21	XXXXXX	株式会社〇〇再生	

産業廃棄物の種類毎に記入。同じ種類であっても、処理委託先が異なる場合は、それぞれ分けて記入。

単位を「トン」で記入。（換算表を参考にして下さい。）

収集運搬業者の許可番号を記入。

産業廃棄物の運搬先を記入。

処分業者の許可番号を記入。

運搬先の住所と同じ場合は記入不要。

別紙（参考様式（2頁以降））

石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合はそれ以外の産業廃棄物と分けて記入。

報告書の槽数と当該別紙の頁数を記入。  
2 / 2

報告年度		年度		事業場の名称		株式会社△△△ ●●●営業所		頁数	2 / 2
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
5	がれき類	15	7	xxxxx	△×物流株式会社	福島県〇〇市〇〇2-1	xxxxxx	株式会社〇△工業	
6	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	2	1	xxxxx	△×物流株式会社	福島県〇〇市〇〇2-1	xxxxxx	株式会社〇△工業	
7	廃酸（廃強酸）	10	5	xxxxx	〇△運送株式会社	福島県△□市〇〇1-2	xxxxxx	〇〇興業株式会社	
8	廃酸 (特定有害産業廃棄物)	8	4	xxxxx	〇△運送株式会社	福島県△□市〇〇1-2	xxxxxx	〇〇興業株式会社	
9	廃プラスチック	30	10	xxxxx	〇〇運輸株式会社	福島県□〇市×△1-2	xxxxxx	△〇環境開発株式会社	
	(区間委託)				株式会社××環境	山形県□△市〇〇3-2-1			
10	廃油	0.4	5	xxxxx	△×物流株式会社		xxxxxx		
	(再委託)				株式会社××産業	宮城県〇△市×△1-2			
		再委託した場合は、上段に元の受託者、下段に再受託者について			区間委託の場合、上段に第一区間、下段に第二区間を委託した業者を記入。				

備考

- この別紙は報告の対象となる産業廃棄物の種類が報告書（様式第三号）に足りない場合に使用すること。
- 報告年度には、元となる報告書（様式第三号）の表題と同じ年度を記載すること。
- 事業場の名称には、元となる報告書（様式第三号）と同じ名称を記載すること。
- 別紙番号には、分母部分に報告書の総数を記載し、分子部分に当該別紙の番号を記載すること。